



**M0++**

MUSEUM OF CONTEMPORARY ART TOKYO

東京都現代美術館

TOKYO ART BOOK FAIR 2019 JUL 12 FRI — 15 MON

# TOKYO ART BOOK FAIR 2019

PREVIEW JULY 12 FRI 15:00-21:00 ENTRANCE ¥1,000

JULY 13 SAT—15 MON/HOLIDAY 11:00-19:00 ENTRANCE FREE

TOKYO ART BOOK FAIR (TABF)は、2009年に日本初のアートに特化したブックフェアとしてスタートしました。10年目の節目となる今年は、この春リニューアル・オープンしたばかりの東京都現代美術館に会場を移します。独創的なアートブックやZINEを制作する国内外の出版社、ギャラリー、アーティストら約300組の出展者が一堂に会し、それぞれの出版物の魅力を伝えます。そのほか、展覧会やトークショー、サイン会など、アートブックの魅力を多角的に紐解く様々なプログラムを通して、進化を続けるアートブックのいまを体験できる場の創出を目指します。

## EXHIBITOR BOOTH

エキシビターブースでは、出展者がそれぞれのテーブルにて、アートの文脈において価値のある書籍、独創的なアイデアをかたちにしたアーティストブック、一般書店では手に入らない少数のZINEなどを紹介します。気鋭の出版社やアーティストなどが集結する「A SECTION」と「Z SECTION」、国際的な活動を展開する世界各国のブックメーカーを紹介する「INTERNATIONAL SECTION」、印刷・加工・紙の業者による「PRINTER SECTION」の4つのセクションで構成され、屋外の「OUTDOOR LOUNGE」には、移動型書店とフードトラックが並びます。

## GUEST COUNTRY: United States

ひとつの国や地域に焦点を当て出版文化を紹介する企画「GUEST COUNTRY」では、世界のインディペンデント出版文化を牽引するアメリカをフィーチャー。2つの展覧会とレクチャーで、同国の多様性のある出版文化を紐解きます。非営利のメディアコレクティブ、8-Ball communityのメンバーが来日し、彼らのコレクションから厳選されたアメリカの歴史的に重要なZINE約150冊より、世界各国の若者を魅了するZINEの歩みと現在地を探る「Radical Pages: A Selection of American Zines」展、ガブリエル・オロスコ、ライアン・ガンダーらが参加し、「We Publish Objects」をテーマに、日常の中で芸術の大切さを物語るオブジェクトを制作したユニークなアメリカの雑誌「The Thing Quarterly」の10年間の活動を紹介する展覧会、そしてサンフランシスコ近代美術館(SFMoMA)の図書館司書デイヴィッド・シニアによるレクチャーを開催します。

## EXHIBITIONS

### Japanese Artists' Books: Then and Now

本展では、現在の日本のアート出版シーンを牽引する日本人作家たちに焦点を当て、アーティストブックにおける原体験や魅力などを語った言葉とともに彼らの作品を展示いたします。それぞれの作家のルーツや解釈を通して、日本独自の発展を遂げた写真集や漫画文化、海外のアートムーブメントと連動した表現、インターネットの発展がもたらした変化など、日本におけるアーティストブックの進化の軌跡を巡り、これからの本の表現を探求します。

参加作家: 河井美咲、川島小鳥、クリヨウジ、立花文穂、平野太呂、平山昌尚、ホンマタカシ、ミヤギフトシ、森山大道、山田愛子、横田大輔、横山裕一 (50音順)

### カタログでたどる、資生堂ギャラリーの100年

現存する日本で最古の画廊といわれ、これまでに3100以上の展覧会を開催してきた資生堂ギャラリーは、1919年のオープンから今年で創設100周年を迎えました。これを記念し、これまでの展覧会のカタログと95年に刊行された『資生堂ギャラリー七十五年史』の展示および一部販売をいたします。資生堂ギャラリーが伝えてきた「新しい美の発見と創造」に触れ、ぜひあなたのお気に入りの展覧会を見つけてください。

## EVENTS

会場内の「EVENT SPACE」では、アーティスト、写真家、デザイナー、編集者など、アートブックに関する登壇者による多彩なトークイベントを開催します。そのほか、各ブースでのサイン会も行います。作り手と直接コミュニケーションを図ることのできる機会になることでしょう。\*事前予約は、公式サイト(<http://tokyoartbookfair.com/event>)よりお申し込みください。

## TOKYO ART BOOK FAIR APP

出展者やイベント情報など、当日知りたい情報にアクセスできる公式アプリ。オープニングセレブションの事前予約をすることも可能です。ぜひダウンロードしてご利用ください。

## TABF TALENT AWARD

新進気鋭のアーティストやリトルプレスなどが多く出展する「Z SECTION」を対象とし、新たな才能の発掘支援を目的とするアワード「TABF TALENT AWARD」を開催します。デイヴィッド・シニア(サンフランシスコ近代美術館)、レレ・サヴェリ(8-Ball Community)、イロ(YOUR-MIND、UNLIMITED EDITION - Seoul Art Book Fair)、ソフィー・キン、ウェィ・グアン(BANANAFISH BOOKS、UNFOLD Shanghai Art Book Fair)、永井秀二(TOKYO CULTUART by BEAMS)が選出する一押しの出展者を最終日に発表いたします。また、公式アプリを使って来場者が選ぶ「オーディエンス賞」も開催いたします。

## PREVIEW

7月12日(金)のプレビューは、いち早く新天地でのブックフェアをご覧いただくことのできる機会となります。ライブパフォーマンスが行われるほか、入場券をご購入の方には、先着順・数量限定のSteven Alan x TABF 特製キーホルダーを配布いたします。

\*入場券は、公式サイト(<http://tokyoartbookfair.com/event>)もしくはアプリでの事前予約、もしくは当日会場での購入が可能です。

## 東京都現代美術館 館内のご案内 (TOKYO ART BOOK FAIR 2019会期中)

TABF開催時間にあわせて、レストラン「100本のスプーン」、カフェ&ラウンジ「二階のサンドイッチ」、ミュージアムショップ「ナディッフ コンテンポラリー」もオープンします。

<https://www.mot-art-museum.jp/>

## ACCESS MAP

	清澄通り	三ツ目通り	大門通り
新大橋通り	半蔵門線清澄白河駅B2番出口 Exit B2 "Kiyosumi-shirakawa Sta." Hanzomon Line	都営新宿線菊川駅A4番出口 Exit A4 "Kikukawa Sta." Shinjuku Line	
清洲橋通り	大江戸線清澄白河駅A3番出口 Exit A3 "Kiyosumi-shirakawa Sta." Oedo Line		
葛西橋通り	深川資料館通り 「東京都現代美術館前」バス停	MOT+ MUSEUM OF CONTEMPORARY ART TOKYO 東京都現代美術館	木場公園
永代通り	門前仲町駅	首都高「枝川IC」出口	東西線木場駅3番出口 Exit 3 "Kiba Sta." Tozai Line

## TOKYO ART BOOK FAIR 2019

会期: 7月12日(金) 15:00-21:00(プレビュー)

7月13日(土)、14日(日)、15日(月・祝) 11:00-19:00

会場: 東京都現代美術館 〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1

料金: 入場無料 \*12日のみプレビュー参加費として1,000円(税込) 小学生以下無料

協賛: 株式会社ビームス、株式会社 資生堂、Steven Alan、株式会社イニユニク、

16(Sixteen)、理想科学工業株式会社、P.R.I.M.V.S

[展示エリア] 主催: 一般社団法人東京アートブックフェア、

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館

[公募ブースエリア] 主催: 一般社団法人東京アートブックフェア

特別協力: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館

<https://tokyoartbookfair.com>

[info@tokyoartbookfair.com](mailto:info@tokyoartbookfair.com)

MOT+  
MUSEUM OF CONTEMPORARY ART TOKYO  
東京都現代美術館

THE FUTURE IS ART  
Tokyo Tokyo  
FESTIVAL

